

お知らせ

秋の拡大月間が9月、10月で取り組まれています。組合に未加入の方がいたら、ぜひご紹介をお願いします。

朝志和

発行所

埼玉土建一般労働組合朝志和支部
〒351-0007 朝霞市岡3-24-37
TEL048-462-1303 FAX048-463-7059
《発行人》朝志和支部教育宣伝部
第219号 定価30円
(機関紙代は組合費に含まれています)
MAIL asashiwa@saitama-doken.or.jp

支部活動者会議・出陣式

3000人支部の復活目指し

要求実現には組織数 若い仲間の声かけを

9月3日(日)、10時から朝霞市民会館にて、全分会から79人が参加し、支部活動者会議・出陣式が行われました。田澤副支部長の司会で開会し、丸山支部長から「この間の拡大月間の成果は事業所からの加入が中心となっています。日中事業所訪問や分会の統一行動での地道な訪問行動が成果になっていきます。3000人支部復活を目指して頑張りましょう」とあいさつがありました。

に声かけをしましょう」と激励のあいさつがありました。名雪組織部長からこれまでの拡大月間の到達と特徴、今後の統一行動の日程などの拡大月間成功に向けた行動提起がされました。井口書記次長からのスクラッチカードの取組みの提案、小須田書記次長からの「組合業務〇×クイズ」が行われ、分会からの決意表明となりました。

す。建設職人が輝くためには組合員同士の繋がりが重要です」とあいさつがありました。長からの団結ガンバローで終了しました。



全分会から79人が参加した支部活動者会議＝朝霞市民会館にて

8月29日(火) 10時30分から朝霞市役所で、朝霞市市長懇談がおこなわれました。朝霞市からは富岡市長の代理で神田副市長が参加し朝志和支部からは藤原副支部長と書記4人が参加しました。



要請書と福祉募金を神田副市長に手渡し藤原副支部長

インフラを守るためになくてはならない、大切な仕事という意識が持てるようにしていく必要がありますね」と続けました。

建設業はインフラを守る 朝霞市副市長懇談

その後、要請内容に関しての事例などを挙げながら対談を行いました。また、志木市長懇談、和光市長懇談ともに9月1日に行われ、懇談を行っています。

前進

東日本大震災から12年が経過した。私のなかでは過去の記憶になってきている。

しかし、現在進行形で起こっている「処理水の海洋放出」がニュースで取りざたされている。私は「なぜ今になって？」という疑問があり調べてみた▼福島第一原発は事故で溶け落ちた核燃料(燃料デブリ)を今も冷やし続けている。この汚染水を多核種除去設備(ALPS)などで処理し、トリウム以外の放射性物質を基準値以下まで取り除くが、その処理水は福島第一原発の敷地内に設置された1061基の貯蔵タンクに溜められている。しかし、増え続ける汚染水を溜めておくスペースが足りなく、海洋放出に至った。処理水と言ってもトリウムと炭素14は残る。炭素14の半減期は5730年と気の遠くなる話だ▼今年の夏の異常な暑さも人間による環境汚染が原因。アニメ「機動戦士ガンダム」では地球環境の悪化が進んだため、宇宙に人工の大地「スペースコロニー」を建設し、移住をさせている▼戦争や軍事費に税金を使うのではなく、地球環境を守るために税金を使うことを求める。

原水爆禁止 2023 年世界大会

核兵器廃絶こそが人類滅亡を防ぐ



閉会総会の様子＝長崎市民体育館にて

無くならない核兵器 原水爆禁止世界大会

1945年8月6日と9日に、その日以来使われていない、とてつもない被害をもたらす原子爆弾が、広島と長崎に投下された。あれから78年が過ぎて、いまだにあの恐ろしい核兵器は、無くならないどころか、個人のイデオロギーを押し通すための手段として、使おうとしている国家元首すら存在している。

核兵器禁止条約を力に 今日の危機を乗り越え

今年5月にはG7サミットが被爆地広島で開催され、7か国とEUの首脳9人そして、電撃でウクライナのゼレンスキー大統領が、広島の原爆資料館を見学し、原爆の悲惨さを40分という短い間ではあったが、体験しそれぞれの思いを持ったはずだ

と思うたい。

8月6日の広島平和記念式典と8月9日の長崎平和祈念式典のほかに、二つの民間団体が、核兵器廃絶・脱原発・被爆者との連帯を掲げ、各々世

界大会を現地に開催している。

今年の埼玉土建からの派遣は8月7日から9日に長崎で開催された「原水爆禁止日本協議会」主催の「原水爆禁止2023年世界大会」に参加した。支部からは、木村書記、山本書記、亀山教宣部長が参加した。

大会初日、会場の長崎市民会館体育館にて15時から開会総会が始まり、主催者の富田宏治国際会議宣言起草委員長や、日本原水爆被害者団体協議会の田中重光代表委員は「ヒロシマ・ナガサキの悲劇を繰り返さないため、各国政府に核兵器禁止条約への参加を迫り、核兵器完全廃絶こそが人類を滅亡から防ぐ唯一の方法」と呼びかけました。海外からの参加者も核抑止力論の危険性を指摘し、「禁止条約は建設的で重要な国際法であり、多くの国の署名と批准が求められる」と訴えました。

鈴木史朗長崎市長からは、「ロシアが核兵器使用をちらつかせており、核兵器使用をタブー視する風潮が、どんどん弱まっていることに、被爆地は危機感を強めている」と訴えました。



2日目の分科会の様子

最後に「核兵器禁止条約を力に、草の根の運動と市民、各国政府の共同を大きくすることにより、今日の危機を乗り越えていかなければならない」と言う、「長崎からのよびかけ」を採択し、閉会となった。

3日目は、まだ長崎までは到達していない台風を心配しながら、長崎原爆資料館を見学し、改めて原爆の悲惨さと、絶対に使ってはいけないという思いを体験した。

最後に「核兵器禁止条約を力に、草の根の運動と市民、各国政府の共同を大きくすることにより、今日の危機を乗り越えていかなければならない」と言う、「長崎からのよびかけ」を採択し、閉会となった。

【中央 亀山章】
では到達していない台風を心配しながら、長崎原爆資料館を見学し、改めて原爆の悲惨さと、絶対に使ってはいけないという思いを体験した。

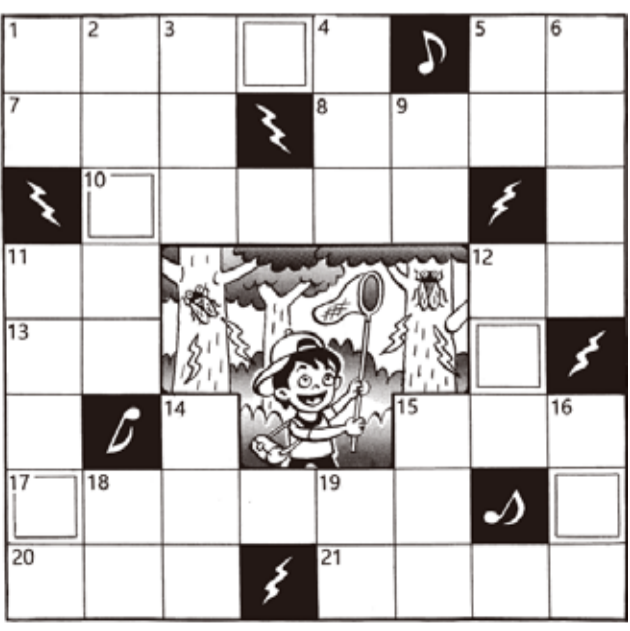


閉会総会での各団体からの訴え

くそく

正解者には抽選で5名に図書カードを進呈
宛先…支部教宣部あて締切…二五日消印

- ①うろこ雲ともいう巻積雲 医師
- ②海外ではドレスシャツ
- ③ぜいたくをしない生活
- ④カエデ科の樹種をこう呼ぶ
- ⑤…活、…適、…挙
- ⑥この国もビールで有名な国
- ⑦ビールといえば、この
- ⑧ICBMのMは？
- ⑨急(せ)いては事を…
- ⑩…方、…心、…元
- ⑪間に合っています… サンキューです
- ⑫全国いたる所…浦浦
- ⑬「…布武」は織田信長が印章に用いた言葉
- ⑭兵庫県豊岡市といえば
- ⑮小説「ドン・キホーテ」を書いたのは？
- ⑯手間がかかること
- ⑰小規模な医療施設
- ⑱昼休みの…で午後の仕事は能率アップ
- ⑲…は友を呼ぶ
- ⑳元素番号26、元素記号はFe



当選者は、発送を持って代えさせていただきます。